

第7期 第2回武蔵野市図書館運営委員会 議事要録

日 時 平成28年1月25日（月） 17時30分開会 19時10分閉会

場 所 中央図書館3階視聴覚ホール

出席者 委員7名

船崎委員長、毛利委員長職務代理、伊野委員、瀬戸委員、松山委員、柳田委員、山本委員

事務局7名

養田図書館長、前田課長補佐、盛田課長補佐、秋庭係長、
迫吉祥寺図書館長、森本課長補佐、小林主任

内 容 1 議事

（1）前回議事録の確認について

（2）図書館の運営について

2 その他

【司会】

1. 開会

定刻となったので開会する。

【図書館長】

本年1回目の委員会である。

昨年末より図書館システムの更新作業を行い、休館した。大きな混乱はなく、サーバーのクラウド化等により、今後一斉休館の必要が無くなった。

また、その他の事業として子ども文芸賞を開催し、入賞作品の選定を行っている。3月に表彰式を行う。

本日もよろしくお願ひしたい。

2. 議事

【司会】

それでは、議事に入る。

委員長に進行をお願いする。

【委員長】

議題1、前回議事録の確認について

事務局から説明を。

★議題 1 前回議事録の確認について

【図書館長】

資料 1 をお願いしたい。

事前に送付しているが、前回委員会の議論を取りまとめた。

今回で、確認・承認をいただければ、終了後に公開したい。

【委員長】

本件について、質疑を行う。

何かあったら意見、質問を。

(意見なし)

【委員長】

意見がないようなので、このまま協議内容として公開する。

引き続き次の議題に移る。

事務局より説明を。

★議題 2 「図書館基本計画実施計画（後期 5 年間）目標について」

【図書館長】

資料 2 をお願いしたい。

前回委員会で説明のとおり、図書館基本計画（以下、計画という。）に基づく事業の大きな方針・方向性を定め進捗管理を行っていくため、中長期目標の設定を行うための案である。議論の内容を踏まえ、次回、修正案を提示し、今年度中に固めていく予定である。

内容として計画実施計画（前期 5 年間）目標、達成状況、施策・事業の実施状況や諸状況の変化を踏まえて視点の追加等も行っている。

また、事前に送付した資料に誤記があったので、訂正させていただきたい。

資料 2 表題の対象年度について、始期を 27 年度から 28 年度に訂正させていただきたい。これは後期中長期目標設定が前期の評価を反映させるため、27 年度中に行う必要があるためである。なお、27 年度は単年度評価として 28 年度に入ってから行う。また、この修正に基づき、資料 2 N o 2、後期中長期目標案の記載を一部修正した。基本的な考え方として、目標案及び課題・方向性認識を表中「課題、方向性」「後期中長期目標」

行で記載した。また、目標の文言は議論を円滑に進めるため、項目出しのみではなく、一定の成文化を行ったが、中長期目標の位置づけであるため、具体的な数値目標はその設定可否も含め、単年度目標に譲り大きな視点で目標設定を行った。今後各年度当初に設定する単年度目標（詳細目標）との兼ね合いを考慮しながらご議論いただきたい。

項目ごとに説明する。

1はサービス空白地域（来館困難者）への対応として利便性の向上を挙げた。今年度末をもってふるさと歴史館設置のブックポストを廃止するが、サービスの充実を検討していく。同施設はプレイス開館、その後の北入口へのポストの増設等を経て、エリアとしてサービス提供の基盤整備が進んだ。おおむね1kmをブックポストのカバーできる範囲とし、ふるさと歴史館はその範囲に入っているため、他の空白地域をカバーする取り組みを今後検討していきたい。

2はハードとしてのサービスの向上、利便性向上のための取り組みである。吉祥寺図書館改修において、利便性向上、特徴ある図書館への転換を検討していく。書庫集密化については先に述べた理由により削除した。

3は設備の活用による効率化である。吉祥寺図書館改修では設備を強化し、利便性の向上と業務効率化を検討する。

4は安全な環境の構築である。防犯カメラの設置・維持や防犯訓練等を定期的実施する。

5はプライバシーの保護である。定期的な研修により意識啓発に努め、吉祥寺図書館改修において予約棚の設置等、プライバシーの保護に資する設備の導入等を検討する。

6では危機管理体制の構築・維持向上である。既に整備した危機管理マニュアルを遵守していく。

7は図書館の人材育成である。定期的な研修実施のほか、経営的視点も含めた図書館行政のあり方について研究していく。

8は望ましい施設の管理運営形態である。調整計画記載のとおり吉祥寺図書館改修において、その特性に応じた運営形態を検討していく。

9は評価システムである。計画策定後、運営委員会議論において評価手法について様々な議論があり、明瞭性向上のため現行システムが確立された。前期で順調運用を評価されており、後期は目標項目としない。

新設項目として、図書館行政のあり方の検討を挙げた。調整計画のとおり、後期期間中に一定の方向性を定め、その中で吉祥寺図書館の改修内容を検討していく。

10は電子書籍、オンラインデータベースである。多様なニーズに対応するため資料を蓄積しているが、蔵書の充実に併せ除籍基準の見直しを行っていく。電子書籍もその動向を注視し、研究していく。

11はリサイクルである。図書交流センター事業は終了したが、ノウハウの保持に併せ、リサイクル図書の提供を継続していく。

12はボランティアとの連携である。現在、障害者サービスを中心に協働しているが、他分野への拡大について研究していく。

13他機関との連携である。利用者ニーズへの対応として他館との相互貸借等資料提供や、市内大学図書館への紹介等を実施しているほか、テーマ展示等の庁内連携も行っており、本を介した連携を推進し利便性に努めていく。

14民間事業者・文化施設との連携である。これまでの実績に加え吉祥寺図書館で予定するビジネス支援について、関係機関とも連携しながら地域特性に応じた情報提供を進め、民間事業者との連携も研究していく。

15学校図書館の支援である。システムを活用した新たな展開について関係部局とも協議し、支援のあり方・しくみについて研究していく。

16設備導入による利便性の向上である。改修時のデバイスの新增設や利用者属性に応じたサービスのあり方について検討していく。

17本に親しめる環境の整備である。イベント等、アプローチ手法等を検討していく。

18市民団体との連携である。前期目標の活動記録蓄積は削除した。

19本の案内、レファレンスの充実である。ブックリスト等を活用した本の案内とともに、調べもの学習（レファレンス）の周知を図り、利便性を高めていく。

20利用者の必要とする情報発信である。レファレンス事例集やパスファインダーの提供等、積極的な情報発信を行う。

21情報提供及び情報検索性の向上である。課題解決テーマ展示やブックリスト提供、レフェラルサービスを継続する。

22読書習慣の定着のための取組である。ブックスタートや読書の動機づけ指導とともに、必要な調査の実施や指標の設定、効果測定について検討する。

23シニア世代に対するサービスの向上である。団塊世代などシニア世代の増加が見込まれることから、必要な情報提供やボランティア活動などについて研究していく。

24来館困難者等に対する利便性向上である。障害者差別解消法施行を踏まえ、利用しやすい図書館への転換を図るとともに、オリンピックを契機

として在住外国人、多様な来街者へのサービス提供を行っていく。

説明は以上である。

【委員長】

本件について、質疑を行う。

何かあったら意見、質問を。

【委員】

全体的な話となるが、指摘をしたい。

中長期目標の設定であるが、目標管理上、評価をすることを考えると文言が非常に抽象的すぎると思う。後の評価のため、到達点を設定してはどうか。

1 について、利便性向上策を検討した結果はどうなるのか、また団体貸出サービスはどこまで拡大するか。

2 は計画作成がとりあえずのゴールではないか。

3 は報告書を出すのか、改善・改革までのイメージか。

9 の次新規項目では、検討はどこまでか。

10 の除籍基準については基準化か、報告書まで行くのか。

12 は課題で掲げている「しくみの構築」についての記載がない。

14 についてもゴールを明記してほしい。

17 も表現が抽象的である。ゴールを示してほしい。

19 も実現内容を明記してほしい。

【図書館長】

表記については到達点の設定含め、検討したい。また、12の「しくみの構築」については後段の記載が該当しているが、表記について検討したい。

【委員】

民間では「検討する」という目標設定はあり得ない。中長期目標だからということもあるかと思うが、表記について検討いただきたい。また、前期の評価がAならば、目標として達成された項目ではないか。また、目標には予算の裏付けはあるのか。目標を明確にすると追及されやすいということはあると思うが、報告書についてはすぐに市民の利益になるということではないと思う。

【図書館長】

表記については検討したい。

【委員】

報告書は確かに到達点とはなると思うが、即、市民利益にはならない。

【委員】

吉祥寺図書館の検討状況、スケジュールがよく分からない。全体像が見えないと中長期目標としてどのように組み込んだらよいかということも分からなくなってしまう。項目として設定するか、ちりばめるかというところは難しい。

【図書館長】

館の機能として、たくさんの要素があるため、現状の説明のとおりちりばめられてしまっている状態である。どのような記載が良いか議論いただきたい。

また、吉祥寺図書館の経過は報告事項として説明を準備していた内容であるので、ここで説明する。資料は用意が無いので、口頭にて説明する。

前回説明のとおり、第五期長期計画調整計画において吉祥寺図書館の運営について検討するとの内容で市計画として策定されている。また、昨年まとめた報告書について、来年度以降、次のステップに進めていくため、今年度中を目途に改修に向けた市民意見の聴取を行う予定で、アンケートを想定している。次回以降の委員会で随時ご報告させていただきたい。

【委員】

大きなトピックであるため、1項目として独立させたほうが市民にも分かりやすいのではないか。

【委員】

ブックポストの設置について、広報が足りないと思う。ホームページにも地図が載っていないなど、分かりづらい。

また、ブックポストの設置のイメージとして、先ほど説明のあった1 kmにこだわらず、やはり人が集まるところ、駅への設置という考え方がほしい。みな、駅は使うはずなので。

業務の効率化について、デバイス一辺倒ではなく、人と人とのコミュニケーションについても考慮がほしい。先日、プレイスに行った際、子ども

がカウンターで本を借りようとしたところ、あまり混んでいなかったにもかかわらず、自動貸出機を使うよう促されてしまった。言い方にもよるが、このようなケースではコミュニケーションも必要なのではないか。考慮を頂きたい。

次に快適な環境について挙げられているが、図書館は暑くて臭いイメージがある。これでは長居出来ないので、対策を考えてほしい。グリーンカーテンの設置などが有効なのではないか。

次にブックスタートで、エコバッグを配布しているが、他に袋をもらえることもあり、あまり使われていないのではないか。皆に一律で渡すということではなく、環境の観点からも欲しい人にのみ渡すということが良いのではないか。

また、総じて言えることだが、外国人向けのサインが少ない。外国語の図書があっても、わからないと思う。

いろいろ改善していただきたい。

【図書館長】

三鷹駅の北口の芸能劇場には、ブックポストを今年度設置した。ただ、駅への設置には鉄道事業者の協力が当然必要で、ハードルが高い。

プレイスのカウンターの件は、担当に伝えたい。

【事務局】

快適な環境について、夏の暑さは構造上難しいところもあるが、遮熱フィルムを設置等、可能なものについて関連かと連携し研究してみたい。また、グリーンカーテンの設置などは環境が取り組んでおり、連携し例えばワークショップなどに発展させることも良いかもしれない。

【委員】

ブックポストの廃止について、1kmの範囲は柔軟に考えてほしい。方針をきちんと定めることが必要である。

【図書館長】

現状の設置場所であると、どうしてもプレイスと重なるところが大きくなってしまう。桜堤など、カバーできていないところを少しでも近づけられるよう、場所を含め検討していきたい。

【委員】

確かに桜堤など、マンションが増えて人口が多くなっているところがある。そのような場所のケアは重要である。

【委員】

先ほどのプレイスでの自動貸出機の話で、前期の達成状況を見ると自動貸出機の利用率が異常に高い。そのように誘導しているのではないか。

【委員】

学校図書館機能の増強、効果の把握については、一斉学力調査等、既存の調査で使えるものがあるので、これ以上学校への調査を増やさないでほしい。

【委員】

マイナンバー制度がスタートしているが、個人の利用履歴を守ることが図書館としては重要である。それら情報の関連付けは慎重に行ってほしい。

【委員】

レファレンスサービスについて、人材育成等、職員の質を高めていくことが重要である。職員の能力に個人差があり、カウンターに誰が入っているかでレファレンスの質に差が出てしまうので、職員ローテーションを工夫することを考えてはどうか。

【委員】

広報で「使える図書館」として宣伝していくべきである。ちょっとした調べ物は誰もがネットで済ませている。そうした状況を踏まえ、図書館の有用性をアピールし「図書館が使えること」を宣伝していくべきである。

【委員】

レファレンスに関して利用者への分かりやすさを向上させるため「調べものの相談」などのサインをカウンターに掲出してはどうか。

【委員長】

大体意見が出たようなので、事務局にまとめを作成してもらおう。
本日の議論を踏まえ、次回委員会で修正案を提示いただく。

★報告事項 「吉祥寺図書館改修について」

(議題の中で説明済み。)

続いてその他について。

事務局から何かあるか。

3. その他

【司会（事務局）】

次回日程についてお諮りしたい。

後期5年間の目標について、次回委員会で修正案を提示する。

次回日程について、3月を予定させていただきたいが、可能であれば日程調整をお願いしたい。本日欠席の委員もいるため、可能であれば複数日程を頂きたい。

【委員長】

今回は3月14日もしくは28日に開催する。

その他意見・質問はあるか。

(特になし)

4. 閉会

【司会】

以上で第2回図書館運営委員会を閉会する。